



労働基準監督官の仕事

～あなたの正義感を働く全ての人たちのために～



はじめに ～労働基準監督官とは～

全国では、約410万の事業場で約5,300万人が働いています。労働者が安心して働ける職場環境を実現するためには、労働基準法などで定められた労働条件が確保され、その向上が図られることが重要です。

労働基準監督官は、労働基準関係法令に基づいてあらゆる職場に立ち入り、事業主に対し法に定める基準を遵守させることにより、労働条件の確保・向上、働く人の安全や健康の確保を図ることを任務とする厚生労働省の専門職員です。



#働き方改革

#賃金不払残業

#労働災害

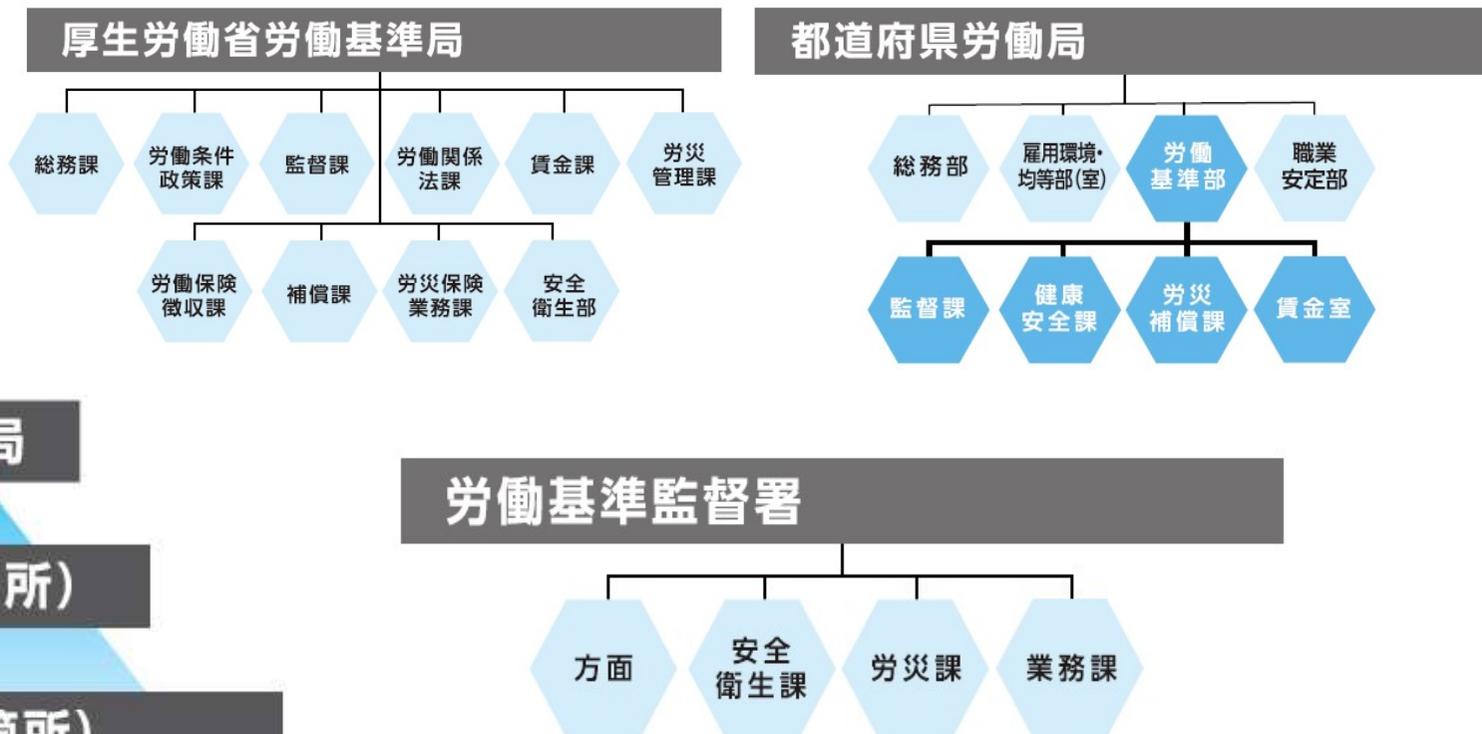
#若者の「使い捨て」
が疑われる企業

#過労死

1 労働基準行政の組織

労働基準行政の組織は、厚生労働大臣の下に**労働基準局**が、各都道府県には**都道府県労働局**が、さらに第一線機関として321の**労働基準監督署**が置かれています。これらはすべて国の機関です。

労働基準行政においては、国民を対象とした行政活動の多くを、第一線機関である**労働基準監督署**において展開しています。



厚生労働省労働基準局

都道府県労働局 (47 箇所)

労働基準監督署 (321 箇所)

※都道府県労働局及び労働基準監督署の組織図は一例であり局・署によって異なります

2 労働基準監督官の仕事①

～監督指導業務～

監督指導業務

労働基準法、労働安全衛生法などの法律に基づき、定期的にあるいは働く人などからの情報を契機として、事業場に立ち入るなどにより、機械・設備や帳簿などを検査して、関係労働者の労働条件について調査を行います。

法違反が認められた場合には、事業主などに対しその是正を指導するほか、危険性の高い機械・設備などについては、その場で使用停止などを命ずる行政処分を行うこともあります。

【監督指導の一般的な流れ】



(注1) 上図は一般的な流れを示したものであり、事案により、異なる場合もあります。

(注2) 事業場への監督指導は、原則として予告することなく実施しています。

監督指導業務 ～臨検監督の流れ～

各種情報等から
対象事業場を選定



臨検監督に出発



機械・設備、作業を確認

建設現場や工場の機械・設備や作業方法が、
安全衛生の基準を満たしているか確認します



労務関係資料を確認

賃金台帳やタイムカードなどから、賃金不払残業や
違法な長時間労働が行われていないかなどを確認します



指導文書の交付

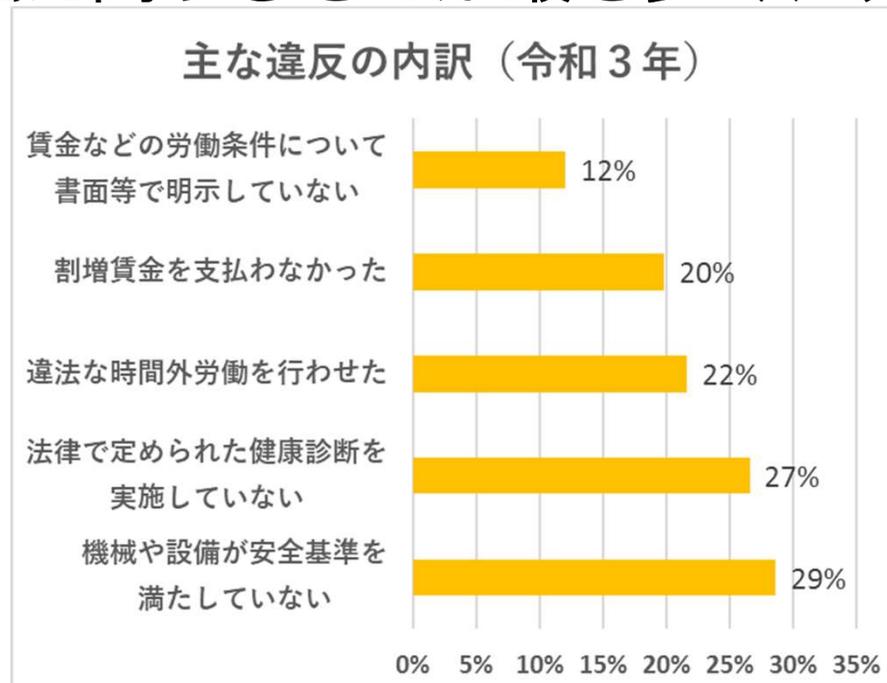
法違反が認められた場合
は、是正勧告書を交付し、
是正を求めます

監督指導業務 ～監督指導の状況～

定期監督（主体的、計画的に実施する監督指導）は、令和3年には**約12万2,000件**実施し、そのうち**約70%**の事業場において何らかの労働基準関係法令違反が認められました。

これらの法違反のほとんどは、**労働基準監督官の指導等によって是正**されています。

また、申告（労働基準法等の違反について行政指導を求めるもの）の受理件数は、令和3年で**約1万8,000件**にのぼり、その内訳は、賃金不払に関するものが最も多く、次に解雇に関するものとなっています。



Topic

監督指導による賃金不払残業の是正結果（令和3年度）

※監督指導の結果、1企業で合計100万円以上の割増賃金は正させたもの

- (1) 是正企業数
1,069企業
- (2) 対象労働者数
6万4,968人
- (3) 支払われた割増賃金合計額
65億781万円

監督指導業務 ～その他の業務～

監督指導以外にも、窓口で労働者や事業主からの相談を受けたり、事業主を集めて労働条件の確保・改善のための説明会を実施しているほか、労働基準関係法令に係る許認可の審査など、多様な業務を行っています。



Topic

働き方改革関連法（働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律）とは？



労働者がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会を実現する働き方改革を総合的に推進するため、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保等のための措置を講ずるものです。第196回の通常国会において平成30年6月29日に成立し、7月6日に公布されました。

労働基準法においては、初めて時間外労働に上限を設けたことから、戦後70年ぶりの大改革と言われている。

労働基準行政においては、働き方改革を通じ、働く方々の労働条件をしっかりと守っていくため、全ての労働基準監督署において、特別チームを編成し、

- ・長時間労働の是正及び過重労働による健康障害の防止を重点とした監督指導
- ・「労働時間相談・支援コーナー」を設置し、中小企業等に対して、法制度の周知を中心としたきめ細やかな支援などの取組みを実施しています。

©平成29年3月の働き方改革実現会議

3 労働基準監督官の仕事② ～司法警察業務～

司法警察業務

労働基準監督官は労働基準関係法令の犯罪捜査のプロフェッショナル

監督指導の結果、是正勧告を受けた法違反を是正しないなど、**重大・悪質な事案については、司法警察官として、刑事訴訟法に基づき、取り調べなどの任意捜査や、捜索・差押え、逮捕などの強制捜査を行い、検察庁に送検**します。

令和3年には918件（※）を検察庁に送検しています。

※労働安全衛生法違反 593件（65%）、労働基準法等違反 325件（35%）

捜査会議



捜索・差し押さえ



※逮捕を行う場合もあります。

証拠品の分析



取調べ



検察庁に送検



4 労働基準監督官の仕事③ ～安全衛生業務～

安全衛生業務

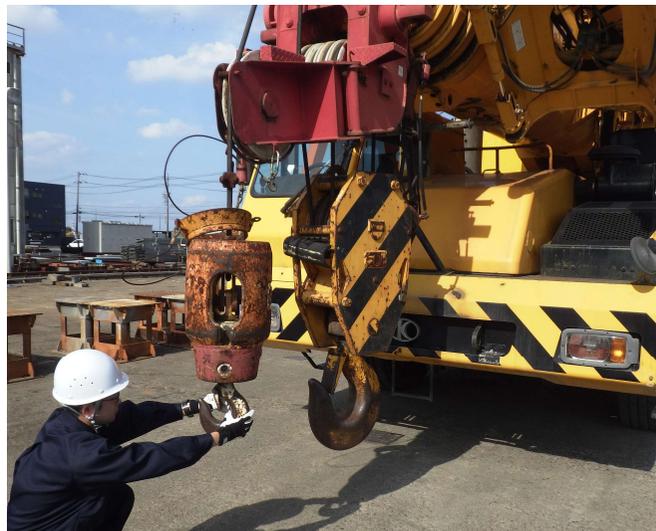
労働安全衛生法などに基づき、働く人の安全と健康を確保するための措置が講じられるよう事業場への指導などを行っています。

具体的には、クレーンなどの機械の検査や建設工事に関する計画届の審査を行うほか、事業場に立ち入り、労働災害が発生するおそれのある状況が認められた場合、事業主に対して改善するよう指導を行っています。

また、労働災害が発生した場合には、原因を究明し、再発防止のための指導を行います。



クレーンの崩落災害



機械・設備の状態の確認

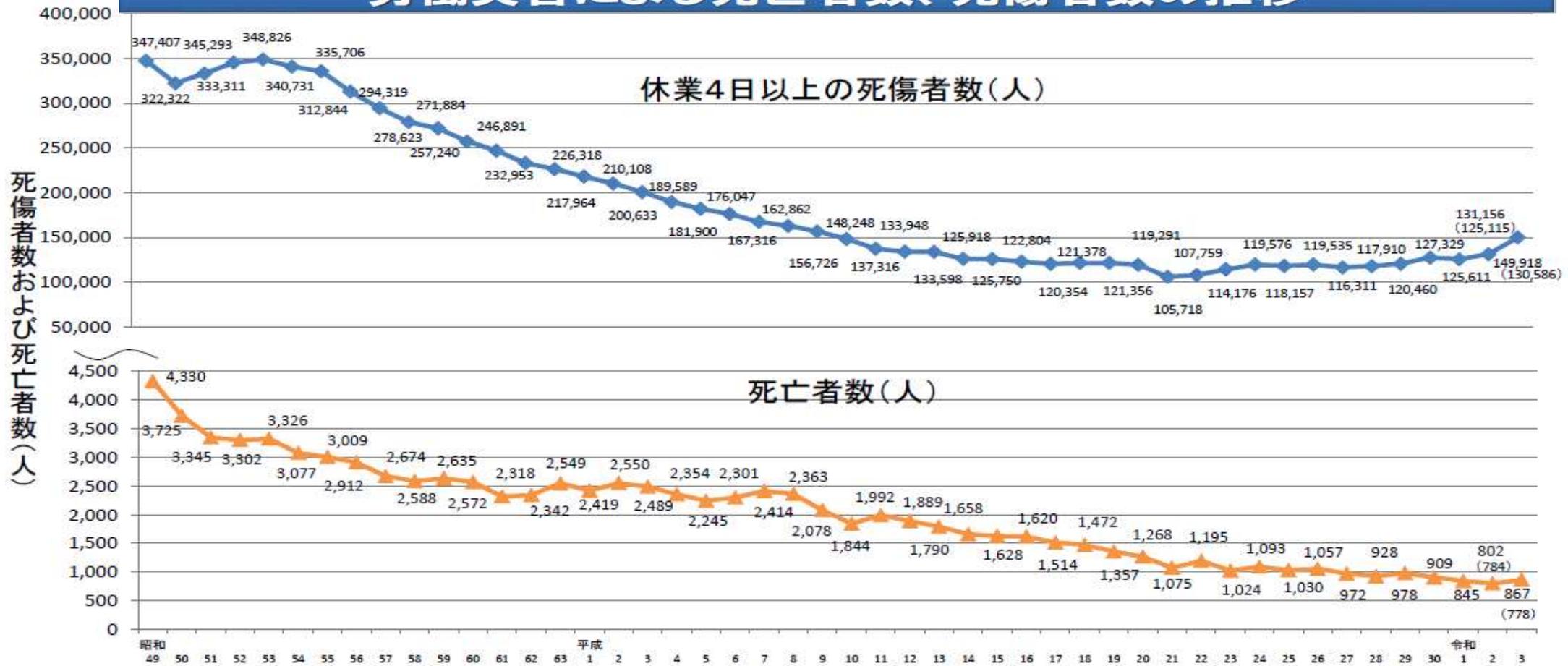


実際の災害調査の様子

安全衛生業務 ～労働災害発生状況～

我が国の労働災害による死亡者数、死傷者数は長期的には減少傾向となっています。令和3年は、死亡者数が平成29年度以降減少傾向でしたが増加している現状です。また、休業4日以上の死傷者数は平成10年以降で最多となりました。

労働災害による死亡者数、死傷者数の推移



出典：平成23年までは、労災保険給付データ(労災非適用事業を含む)、労働者死傷病報告、死亡災害報告より作成
 平成24年からは、労働者死傷病報告、死亡災害報告より作成
 ※()内は新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

安全衛生業務 ～理工学系の専門分野と安全衛生業務～

労働基準監督官は、法律を扱うことから文系の職業だと思われがちですが、労働者が安全で健康に働くことができる環境の整備も、労働基準監督官の重要な使命の一つです。

労働基準監督官には、**理工系の採用区分**もあり、**理工系学科で学んだ知識や、理工学的な思考は、産業現場で起こる様々な問題に対応するために活用できます。**



(活用例)

○機械工学

工場におけるプレスやロボットなどの**産業機械**の安全性の確認・指導など

○電気工学

工場や建設現場における**電気設備**の安全性の確認・指導など

○土木、建築学

高層ビルの建築やトンネル建設などの**建設現場**における工事計画の安全性の審査、指導など

○化学

工場や研究施設、建設現場などにおける有機溶剤や鉛、石綿などの**化学物質**等を取扱う際の健康障害を防止するための指導など

○物理、数学

工場のボイラーや建設現場の足場などの機械設備や仮設物の**強度計算**など

廃炉作業などにおける**放射線**による健康障害を防止するための指導など



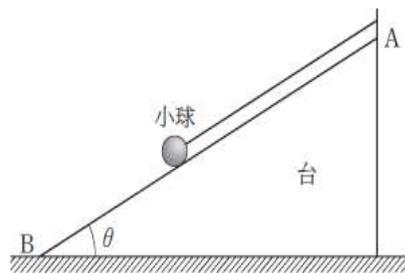
安全衛生業務 ～理工学系の専門分野と安全衛生業務～

理工系区分の採用試験では、工学に関する知識を問う問題が出題されるため、法律や経済を専攻していなくても受験しやすい試験制度となっております。

多肢選択式

(工学に関する基礎)

【No. 〃】 図のように、水平面に対する傾角が θ の滑らかな斜面 AB をもった台がある。その斜面上に小球を載せ、これに軽い糸を付けて斜面の上端 A に固定した。このとき、台及び小球は静止していた。



いま、台を水平面上で右方向に、ある加速度 a で滑らせたところ、小球は、斜面を離れて糸に引かれたまま宙に浮いた。このときの a の最小値として最も妥当なのはどれか。

ただし、重力加速度の大きさを g とする。

1. $\frac{g}{\sin \theta}$
2. $\frac{g}{\cos \theta}$
3. $\frac{g}{\tan \theta}$
4. $\frac{g}{\sin \theta \cos \theta}$
5. $g \sin \theta \cos \theta$

(工学に関する基礎)

【No. 〃】 $\int_1^e \frac{\log_e x}{x} dx$ の値はいくらか。

1. 1
2. $\frac{1}{2}$
3. $\frac{1}{3}$
4. $\frac{1}{4}$
5. 0

(工業事情)

【No. 〃】 工業事情に関する以下の設問に答えよ。

- (1) 我が国の企業が製造した商品が、海外において違法にコピー又は模倣して製造され、大量に国内外の市場に出回ることにより、我が国の企業及び消費者にそれぞれどのような損失を生じ又は悪影響を及ぼすかについて、合わせて5行程度で説明せよ。
- (2) 企業において、技術又は技能を円滑に承継するために有効な企業の取組について、次の語句を全て用いて5行程度で説明せよ。
ただし、用いた語句に下線を引くこと。
【語句：ベテラン、若手人材】
- (3) 製造物責任法(PL法)には、製造物の欠陥により人の生命、身体又は財産に係る被害が生じた場合における製造業者等の損害賠償の責任について定められている。製造業者等が引き渡した製造物の欠陥により生じる被害を防止し又は軽減するために製造業者等が実施すべき取組について、5行程度で説明せよ。

(工学に関する基礎)

【No. 〃】 以下の設問に答えよ。

ただし、解答に際し、その導出過程も示せ。

- (1) 図Iのように、一端に質量 m の質点を付けた長さ l の軽い糸の他端を点 O に固定し、糸をたるまないように張り、質点を O と同じ高さの点 A まで持ち上げた。この状態から質点を静かに放すと、質点は OA を含む鉛直面内で運動する。また、O から鉛直下方 $\frac{l}{3}$ の距離にある点 P には、細い滑らかな棒が、この鉛直面と垂直に固定されている。
ただし、重力加速度の大きさを g とする。

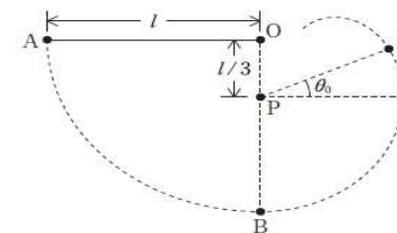


図 I

- (i) 質点が点 O の鉛直下方にある点 B を通過するときの速さ v_0 を求めよ。
- (ii) 質点が点 B を通過する直前の糸の張力 T_1 を求めよ。
- (iii) 質点が点 B を通過した直後の糸の張力 T_2 を求めよ。
- (iv) 質点が点 C に達したとき、はじめて糸がたわみ始めた。PC が水平方向となす角を θ_0 とすると、 $\sin \theta_0$ の値はいくらか。

5 労働基準監督官の仕事④ ～その他～

労働基準監督官は以下の業務に就くこともあります。

労災補償業務

- 労災補償業務は、必要な保険給付を行うために、請求された個々の事案ごとに審査や調査を行い、労災保険適用の有無や給付範囲などの判断（認定）を行う業務です。
- 労災認定に当たっては、被災者や事業場関係者などから聴き取りを行ったり、関係資料の収集や主治医や専門医から医学的な意見を求めるなど、労災の認定基準に基づく高度な判断を行うための調査を行っています。

雇用環境・均等業務

- 総合的な行政運営の展開のため、労働局におかれている「雇用環境・均等部（室）」が「女性の活躍推進」や「働き方改革」などの企業・経済団体への働きかけをワンパッケージで効果的に行っています。
- 解雇・雇止めやいじめ・嫌がらせなどの個別の労働紛争を未然に防止する取組（企業への指導）や解決への取組（調停・あっせんなど）を一体的に実施しています。

※「労災保険」とは、仕事や通勤が原因で負傷した場合などに、労働者やそのご遺族に対して、必要な保険給付を行う政府所管の保険制度です。



6 労働基準監督官の仕事の様子

電話・窓口相談、届出の受付



働く人、使用者の相談対応を行います。また、会社の規則を定めた就業規則等の届出書類の受付を行います。

監督指導

帳簿を見て労務管理の状況を確認するほか、機械や設備の状況も確認します。



災害の調査

災害発生現場では、計測や聞き取りなどを行い、災害の発生原因を調査します。



7 採用後の異動・キャリアパスについて

労働基準監督官採用試験の最終合格者を対象に、採用を希望する労働局において採用面接を行い、採用後は**主に採用された労働局又は管内の労働基準監督署で勤務**します。採用後の**3年目からの2年間**については、**採用された労働局とは別の労働局管内で勤務**します。

採用後は、監督業務を中心とするキャリアパスと、安全衛生業務を中心とするキャリアパスがあります。

※ 監督業務を中心とするキャリアパスでは、総合性を高めるため、採用後15年目までに、安全衛生業務と労災補償業務に各1年以上従事することとなります。

※ どちらのキャリアパスでも、将来的な昇進等に差はありません。



第一線の業務を通じて
専門的知識を習得

各部門の責任者・管理者として
能力を発揮

厚生労働
本省で勤務
する場合

※本人希望に応じて、採用後3年目以降、厚生労働本省で勤務するという選択肢もあります。

※係員級での本省勤務後は、本人希望を踏まえ、採用された労働局に戻る場合と、引き続き本省で勤務する場合とがあります。



(注)この図は一例のイメージであり、本人の勤務成績、適正、希望などにより個々異なります。

8 採用試験・採用後に関するQ & A

Q. 労働基準監督官の仕事は、文系と理系のどちらに向いていますか？

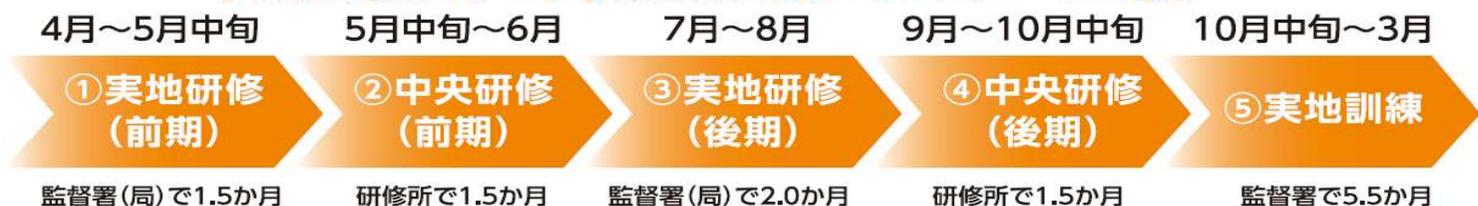
労働基準監督官は、あらゆる業種の事業場に立ち入り、賃金・労働時間や安全衛生に関する基準が守られているか調査すること等を主な職務としているため、文系的な知識のみならず、理系的な知識も必要となります。したがって、各分野の専門知識を業務に生かすことができます。なお、労働基準監督官試験には、A（法文系）、B（理工系）の区分がありますが、どちらの区分でも、採用後の給与、昇進等の処遇に違いはありません。

Q. 採用後の研修について教えてください。

採用後に実施される研修は、法令に関する知識や産業の安全衛生に関する知識等を十分に修得できるカリキュラムとなっており、文系・理系どちらの方でも労働基準監督官として活躍することができます。

労働基準監督官は、採用後1年間、監督関係業務に係る基礎的研修及び実地訓練を受けます。この間に労働大学校で実施される中央研修（前期及び後期）を約3か月間にわたり受講することになります。また、採用時の研修のほか、その後定期的に又は昇進時において中央研修が実施されます。

採用後1年間のスケジュール例



① 実地研修 (前期)

- 労働基準行政の概要、監督業務、安全衛生業務、労災補償業務の概要
- 監督署業務の実務補助、工場等の実地見学 など

② 中央研修 (前期)

- 一般法学
- 労働基準関係法令
- 監督業務
- 安全衛生業務
- その他

③ 実地研修 (後期)

- 相談、各種届出等の対応
- 監督業務、安全衛生業務、労災補償業務、司法警察業務等の実施要領 など

④ 中央研修 (後期)

- 一般法学
- 監督業務
- 安全衛生業務
- 司法警察業務
- その他

9 2023年度採用試験～採用までのスケジュールについて

◎ 受験資格

- ① 平成5年4月2日～平成14年4月1日生まれの者
- ② 平成14年4月2日以降生まれの者で、大学を卒業した者及び令和6年3月までに大学を卒業する見込みの者等

※今年度試験のスケジュールを基に記載したものです。

正式なスケジュールについては、令和5年2月1日以降に発表される募集要項を確認してください。

3月頃

試験申込み（インターネット）

6月上旬頃

第1次試験（記述試験）

【第1次試験地】 ※ 全国19都市
札幌市、盛岡市、仙台市、秋田市、さいたま市、東京都、新潟市、名古屋市、金沢市、京都市、大阪市、松江市、広島市、高松市、松山市、福岡市、熊本市、鹿児島市、那覇市

7月上旬頃

第2次試験（人物試験）

【第2次試験地】 ※ 全国11都市
札幌市、仙台市、さいたま市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、熊本市、那覇市

8月下旬頃

最終合格発表、採用面接

※ 最終合格発表後に、採用面接を47都道府県労働局で実施します。

10月1日

採用内定

翌年4月1日

採用

※ 各労働局の定員事情によっては、試験実施の年度中（10/1付け、翌年1/1付けなど）に採用されることもあります。